

令和7年度
栗東市環境センター運営協議会 議事の概要

開催日：令和7年6月16日（月曜日）

場 所：栗東市環境センター2階 多目的室

時 間：午後1時30分～午後2時40分

1. 出席人数

委員12名、市長、事務局4名

2. 議題について

1) 環境センター運営協議会委員の委嘱について

運営協議会委員17名のうち9名の委員については、前任委員が任期途中で交代したため残任期間における運営協議会委員の委嘱をしました。

委嘱期間は、令和7年6月1日から令和8年5月31日までの1年間です。

2) 会長の選任について

会長職空席のため、会長は委員互選により次の方が選任されました。

会長 磯貝 俊夫 氏

3) 報告事項

① 令和6年度環境センター管理運営事業実績について

② 令和7年度環境センター管理運営事業計画について

《主な質疑内容》

① 環境センターの償却年数を何年と考えていますか。

⇒ 平成15年から令和9年までの25年間としています。そこから、基幹改良工事による延命化により令和27年まで運営できる方向で調整しています。

②環境センターの事業費について、今後の傾向を教えてください。

⇒ 様々な要因がある中で、社会における現在の経済状況を考えると人件費や資材費などが上昇傾向にあることから、ごみの総量は減少傾向にあるものの、今後の環境センターの事業費については、上昇に向かうのはある程度やむを得ないと考えています。

なお、環境センターの延命化を図る基幹改良工事を実施するにあたり、国費を取り入れることにより、修繕にかかる経費（市費）を抑え、市の財政負担を少なくできるように取り組んでまいります。

③環境センター事業費の維持管理にかかる人件費の割合はどれくらいですか。

⇒ 概ねのイメージとしては、事業費の1/3を人件費が占めています。

なお、管理運営委託費用として約2億3千万円を支出しており、概ね全体の1/3、残りの概ね2/3が施設稼働に伴う費用となります。

4) その他

栗東市自治連合会から推薦される本協議会への委員（構成）について
（事務局提案）

環境センター運営協議会の委員構成は、現在、施設周辺自治会から推薦される委員のほか、栗東市自治連合会から2名の推薦を受け、運営協議会委員として議事に参画いただいています。

今般、市では、自治会長の負担軽減対策に取り組んでおり、いわゆる「あて職」に係る自治連合会への派遣依頼の削減もしくはあり方について、委員の皆様からご意見をお伺いしたいです。

上記について事務局から提案をしました。

《ご意見（要約）》

- ⇒ 自治連合会から推薦する委員が削減されれば、誰が環境センター運営協議会の内容を自治連合会に説明されるのですか。自治会長の負担もあるでしょうが、少なからず誰かは委員として残して欲しいです。
- ⇒ 自治会長の成り手がいない中で、負担軽減については、「あて職」削減の話があったと認識しています。運営協議会は、年1回の開催ということですが、災害等の発生時においては緊急的に招集されて話し合う必要もあると思います。
- ⇒ 自治連合会の委員のみならず、周辺地域自治会からの委員構成についても、高齢化が進む中、検討の余地を設けて欲しいです。